

寄贈図書リスト

「星雲星団ウォッチング」

浅田英夫著, B5判, 150 p, 2060 円, 地人書館,

「宇宙物理学シミュレーション」

J. M. A. Danby, R. Kouzes, C. Whitney 著,
R. Ehrlich, W. Mac Donald, N. Dworzecka 編,
福江 純監修/山本菊男訳, B5判, 212 p,
4326 円

月報だより

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

国立天文台教官

1. 助手 1 名
2. (1) 光学赤外線天文学研究系
(2) 当面, 東京都三鷹市 (近い将来ハワイ勤務もあり得る)
3. 光学赤外線天文学及び関連分野
4. 光学赤外線天文学研究系は大型光学赤外線望遠鏡計画推進部, 天文機器開発実験センター等と共に, ハワイに設置する「すばる」望遠鏡の建設を推進しています。「すばる」望遠鏡計画の推進と観測的研究に強い意欲を持って, 制御・解析ソフトの開発, 観測装置の開発・製作, 観測研究等の分野で, 活躍していただける若手研究者を求めます。
5. (1) 平成 8 年 7 月 1 日以降のなるべく早い時期
6. 大学院修士課程修了, またはそれと同等以上の学力をもつ方
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴 (これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト及び主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる人 2 名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合には推薦書の他に, 前記事項 (1)~(5) の概要が分かる書類。
8. 締切: 平成 8 年 5 月 10 日 (金) 必着。
9. (1) 〒 181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台長 小平桂一
(2) 〒 181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台大型光学赤外線望遠鏡計画推進部
家 正則 TEL: 0422-34-3703
10. 封筒の表に「光学赤外線天文学研究系助手人事応募

書類在中」と朱記し, 簡易書留でお送り下さい。選考は国立天文台運営協議員会において行います。なお, 外国籍の方の場合, 法令に基づいて任期を定める場合があります。

国立天文台教官

1. 助手 1 名
2. (1) 広い意味の天文学 (分野は特定しない), (2) ハワイも含む国立天文台各施設のいずれか。採用内定後決定。
3. 大学の研究者とも共同して, 先端的研究を推進する研究者を望む。国際的成果をあげようという気概を持つ積極的な人を期待する。
4. 国立天文台には, 大型光学赤外線望遠鏡計画推進部, 光学赤外線天文学研究系, 太陽物理学研究系, 位置天文・天体力学研究系, 理論天文学研究系, 電波天文学研究系, 地球回転研究系などの研究組織が存在し, 大学共同利用機関として各分野の研究を推進している。
5. 決定後なるべく早い時期
6. 大学院修士課程修了, またはそれと同等以上の学歴の方
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴 (これまでの研究の概要), (3) 研究論文リスト及び主要論文別刷, (4) 研究計画, (5) 本人について意見を述べられる人 2 名の氏名と連絡先
8. 平成 8 年 5 月 31 日 (金) 午後 5 時必着
9. 〒 181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
(1) 国立天文台長 小平桂一
(2) 国立天文台長 小平桂一
TEL: 0422-34-3650 FAX: 0422-34-3690
10. 封筒の表に「一般助手応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送り下さい

国立天文台教官

1. 助手 1 名
2. (1) 理論天文学研究系
(2) 東京都三鷹市
4. 理論天文学を推進し, 全国の理論の研究者との連携も視野に入れて, 観測的天文学と強いつながりの持っている若手の研究者を期待している。